

2023年3月31日

各位

会社名 SREホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼CEO 西山 和良
 (コード番号:2980 東証プライム)
 問合せ先 取締役 CFO 兼 コーポレート戦略推進本部長 益子 治
 (Tel.03-6274-6550)

通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

当社は、足元の業績の動向等を踏まえ、2022年5月11日に開示した2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の通期連結業績予想について、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

当期の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	1,650	1,500	930	58.35
今回修正予想(B)	18,000	1,690	1,540	1,150	71.23
増減額(B-A)	1,700	40	40	220	
増減率	10.4%	2.4%	2.7%	23.7%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	13,572	1,391	1,300	892	57.38

2. 修正の理由

AI/ITテクノロジーを活用して企業の業務効率化や課題解決を行うAIクラウド&コンサルティングセグメントにおいて、利益水準を意識したクラウドソリューションのオペレーション改善や一部プロダクトの値上げに伴う収益確保、アナリティクス&トランスフォームの案件獲得伸長等を通じて、セグメントの売上・利益ともに期初計画を上回る見込みとなりました。

またテクノロジーの積極導入によりオペレーションを高度化・効率化した不動産事業を展開する不動産テックセグメントにおいて、当期中の立ち上げを計画しておりましたSREアセットマネジメント株式会社による不動産ファンド組成に伴い、当社保有アセットの一部を本ファンドに対して売却することで、売上高・利益ともに期初計画を上回る見込みとなりました。

加えて、当社の持分法適用関連会社であったDORIRU株式会社(旧ギグセールス株式会社)を第2四半期において連結子会社化したことに伴い、段階取得に係る差益を特別利益として計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益が増加しました。

なお、当期はアセットマネジメント事業立上げに向けた初期投資の他、来期以降の成長を加速させるため、DX ソリューションの企画/開発やその体制強化のための人材獲得など、先行投資を追加的に実施しております。今般の営業利益他の上方修正は、これら追加投資を加味したものとなっております。

以上の結果、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益の予想値を上方修正いたします。

(業績等の予想に関する注記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上